

つばさ

～男女が支えあい、いきいきと暮らせるまちをめざして～

【内容】

- ◇津市男女共同参画フォーラム わあむ津
- ◇まちを元気にする男女（なかま）たち
- ◇西から東から 男女共同参画情報あれこれ
- ◇女性のためのチャレンジセミナー
- ◇父親を楽しもう！！
- ◇津市ヘルスマイトおすすめ簡単レシピ紹介



津市男女共同参画フォーラム
わあむ津 開催



展示の様子



まちを元気にする男女（なかま）たち
ひこばえグループにインタビュー



女性のためのチャレンジセミナー開催

津市の女性市議会議員は何人いるでしょうか？
(2014年2月1日現在)

- ① 1～5人
- ② 6～10人
- ③ 11～15人

※答えは、情報紙の中に。シロモチくんを見つけてね！



◆『つばさ』各号は、下記のホームページで閲覧できます。

<http://www.info.city.tsu.mie.jp/modules/dept1021/article.php?articleid=1>

2013年度津市男女共同参画フォーラム

“わあむ津”

自分の人生は 自分で切りひらく



2013年12月7日(土)津リージョンプラザにて、今年度の津市男女共同参画フォーラム“わあむ津”が開催されました。午前中は3つの団体のワークショップが持たれ、それぞれの会場とも、多くの来場者が興味を持って参加することができました。午後からは実行委員会の電子かみしばいに始まり、山本むつみさん(脚本家)の講演、引き続いて石阪督規さん(東京未来大学准教授)との対談が行われました。また午前午後を通して14の団体が日頃の活動の成果などを展示し、終了の16時ぎりぎりまで多数の見学者でにぎわいました。この日一日、津市内外649名の参加者めいめいが、男女共同参画について改めて考えるよい機会となりました。



「笑いヨガ」笑って楽しく！免疫力アップ！認知症予防に最適。
【三重ラフター(笑い)ヨガクラブ】



憲法 見てみよう 読んでみよう
考えよう！
【新日本婦人の会 津支部】



ベアテ・シロタ・ゴードンさんの
ビデオ&トーク
【津アイリス】



今年は、若い学生の皆さんの積極的な
参加がありました。



【前葉泰幸津市長あいさつより】

今年津市では、育児休業をとりやすい職場をつくるために新たな取組を始めました。育児休業の代替者を、臨時職員ではなく任期付の正規職員として採用する制度で、12月1日現在21人の任期付職員が勤務しています。この制度を活用することにより働き続けやすい環境を整え、男女共同参画社会の実現をめざします。

山本みつみさん講演より

震災から1000日、まだ復興の道半ば。「八重の桜」には、会津の今の状況も重ね合わせました。新島襄の「八重さんの故郷は必ずよみがえりますよ」というセリフ。これを伝えるのが私の使命だと思いました。

八重さんは、①諦めない人、②鉄砲など他の人が目を付けていないものに目を付ける人、③誰に何を言われても気にしない人。だから、あまり知られていないにも関わらず、大河ドラマの主人公になれたのです。

編集者、シナリオの学校を経て、脚本家になりました。なりゆきにまかせることは、人生を切り開くときに案外大切です。「やったら」と言われた時、二の足を踏んでしまっただけは、チャンスを逃すことになりかねません。また、いろんなチャンスや人生の転機は、必ずしも自分の望む顔をしてはいません。

薩長を批判する気は全くありませんが、どうしても歴史は勝った側の歴史が残る、負けた側の歴史は残りません。でももしかすると、歴史は負けた人が創っていくのではないのでしょうか。負けた人が苦難から新たな扉を開いていく。山川家をはじめ会津に教育者が多いのも、教育が未来を創ると思っていたから。教育によって、次世代にもっといい世界を託したのではと想像します。



【津友の会】



最後までにぎわう展示会場



【無名針花（ななしばな）】



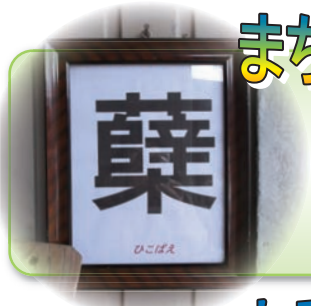
【津ユネスコ協会】



【ちくちくの会】



【歴史を拓いた津の女性たち】



まちを元気にする男女(なかま)たち【第13回】

ひこばえ グループ

~人生二度目の芽吹き=薬(ひこばえ)。
自然豊かな美杉の小さな作業場から
人とのつながりを大切にして~



佐野きくさん(左)と阪本春子さん(右)

過疎化や高齢化が進む中で、まだまだ元気で頑張ろうとグループを立ち上げ活動されているひこばえさんを訪ねました。商品はもちろんシールから梱包にいたるまで、いろいろ研究し試行錯誤を繰り返しての作業は本当に大変そうですが、皆さんイキイキされています。代表の阪本春子さんはじめ、佐野きくさん、水谷邦夫さんにお話を伺いました。

ひこばえグループについて教えてください。

「薬(ひこばえ)」というのは、難しい変わった字ですが、草木や稲など、草木を一度刈ると二度芽が出るという意味です。子供がいても学校を出ると都会へ出て行ってしまう。若い子が出て行ったら村には年寄りばかりになり、若い子に頼ってられないので、もう一度元気を出して頑張ろうよということで、グループを作りました。薬という名前を漢字は難しいのでひらがなでつけました。当初は7・8人いましたが、今活動しているのは、60～80代の、阪本春子、水谷邦夫、佐野きく、森井五月の4人です。

平成12年3月に農協婦人部の役員を10年位務め、退任した後、婦人部の役員経験者が集まって結成したのが最初です。米の生産調整が行われる中、お米を大事にしたい、お米の消費拡大に役に立ちたいという思いから、お米を使った何かを考え、懐(ふところ)もちや、あられを作ったり、イベントのときには、地元のヨモギを使って草餅を作ったりしています。営利目的より、つながりを大事にして、皆さんに喜んでもらいたいという気持ちで始めました。

具体的な活動を教えてください。

寒い冬場はあられ作りをします。あられには砂糖も炭酸も使いません。合成着色料も一切使用しないで、くちなしやビートなど、自分たちで作ったもの、ここで採れたもの、自然のもので作るというこだわりを持って何度も試行錯誤を繰り返しました。道の駅で買ってくれた県外の人からも、おいしかったから送って欲しいと注文のFAXが入ったりします。



菊芋いろいろ

今は、菊芋に力を入れています。3・4月に植えて11月に収穫できる、育てやすいし保存もしやすい菊芋ですがあまり一般的に知られていません。菊芋にはでんぷんがほとんどなく血糖値を下げるなどの効用があるといわれています。漬物にしたり、団子にしたり、あられにも菊芋を入れています。天日干しした乾燥のスライスしたものや粉末にした菊芋茶もあります。寒さに強く、保存しやすいので、春の桜まつりに菊芋の団子や団子汁を出したりして、菊芋を広めたいと思っています。

ひこばえさんの商品は、どこに出されていますか？

三多気や君ヶ野ダムの桜まつり、各地区の秋祭り、その他美杉町のイベントの他、産直所などで対面販売を行ったり、道の駅やA-coop、農業屋の隣にある「みのり」に、常時置いたりしています。

三重県男女共同参画センター（フレンテみえ）の登録団体になり、フレンテまつりに参加するようになって、毎年いろいろな商品を出品したり、90人分の菊芋弁当の注文をいただいたりしたこともあります。大変ですが、催しに参加して皆さんに喜んでいただけるのが嬉しくて続けています。知り合いができたりお友達になったり楽しんでボケ防止です。



手づくりあられ

アイデアは、どこから出てくるのですか？



水谷邦夫さん

シールを貼ることでPRになるかなあとか、皆がそれぞれ試行錯誤して意見を出し合います。団子作りひとつにしても、最初は切って潰してみようとか、湯がいて刻んでみようとか、いろいろやってみてなかなかうまくいかない。これがいいと思うまで何度も何度も作りました。夕しを作るのも同様です。まずはいろいろやってみて、皆でこれがいいと決まるまで半年くらいかかりました。菊芋は一反（300坪）作っています。商品に食べ方の説明書を付けるなどの工夫もしています。視察を兼ねて岐阜や長野に食べ歩きしたりもします。

男女共同参画についてのお考えをお聞かせください。

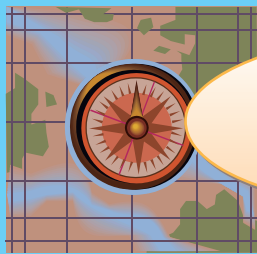
戦前戦中戦後と生きてきて、男尊女卑や女性が男性に絶対服従であった昔から考えると、時代は変わったと思います。講演会など人に声をかけてもらったら、なるべく参加して積極的に勉強の機会を持つようにしています。そうすることで、今まで女性は男性に気遣うものとか、女性だからといった劣等感が、自分自身の中で変化してきたように感じます。テレビや新聞などでもたくさんの女性が活躍するのを見聞します。女性も勉強すれば立派に伸びる、そういった機会を作ることで日本の国もよくなると思います。

今後の抱負や課題について、教えてください。

これまでも研修会やJAの大会などに参加して、代表として発表する機会もありました。いろいろなグループや知り合いになった人たちと、一回でさよならではなくて、次に会う機会を作るようにしています。これからも、人との絆を大事にしていきたいと思っています。年齢や体力のこともあり、新しい人に後を引き継いでもらいたいと思いますが、維持費や経費もかかり、手間や時間に見合う収入という面でまだまだ思うようにいっていないのが現状です。

菊芋が健康にいいことをもっと広めて、作る人を増やして、毎日の食卓に載るようにしたい。皆さんに喜んでもらって「おいしいわ」と言ってもらえるのが希望です。

ひこばえグループ 連絡先：美杉町石名原215 電話 059-274-0062（阪本春子さん）
美杉町杉平316 電話 059-274-1056（佐野きくさん）
美杉町太郎生769 電話 059-273-0093（水谷邦夫さん）
美杉町奥津1701 電話 059-274-0321（森井五月さん）



津市を取り巻く県内市町や全国・世界の、男女共同参画に関する情報や取組を紹介します。

西から東から

男女共同参画情報あれこれ

第1回

四日市市 発

防災とまちづくり、そして男女共同参画

四日市市では市民団体と行政が協働で「防災とまちづくり、そして男女共同参画」を展開しています。昨年度は、自治会の協力も得て、地域の男女共同参画に関するアンケート調査や、懇談会を持ちました。今年度は、特に防災を切り口に、防災・避難所運営・復興には男女共同参画の視点が不可欠という国の指針を啓発し、3つのモデル地区で地域講演会と懇談会を開催しました。そしてこれら取組の成果を、2014年2月9日のはもりあフェスタで発表しました。



三重県内男女共同参画連携映画祭 2013 「メリダとおそろしの森」

2013年6月29日(土)に河芸公民館で開催しました。原題「BRAVE(=勇敢な)」の通り、勇敢な少女メリダの物語です。映画の中で彼女が身を持って示した「自分の運命は自分で決める」というメッセージは、性別に関係なく、自分の能力や個性を発揮できる男女共同参画の社会の実現につながっていきます。



徳島県阿南市 発

日本女性会議 男女共同参画 2013 あなん

2013年10月11日(金)～12日(土)に開催された会議では、分科会、交流会、記念講演会、シンポジウムなどが開催され、全国から約2,400人が参加しました。今回30回目を迎えたこの会議の開催地である阿南市は、今までの日本女性会議開催市の中で最も人口が少ない市(人口約77,000人)でした。

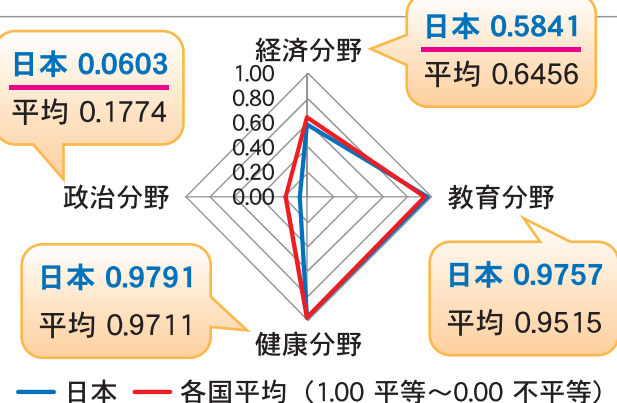
男女共同参画の必要性と、男女共同参画社会の実現に向けて、地方から動き出さなくてはという熱意が、大会運営に関わった多くのボランティアスタッフから伝わる会議でした。また、会議名に「男女共同参画」を入れ、男性も女性も会議に参加できることをアピールしたことも良かったと感じました。



世界 発

世界経済フォーラム発表 ジェンダーギャップ指数、日本 105 位に

世界経済フォーラムは各国における男女格差を測るジェンダーギャップ指数(Gender Gap Index: GGI)を発表し、日本は136カ国中105位でした(2012年は135カ国中101位)。この指数は、経済、教育、政治、健康の4分野で分析し、数値化したもので、日本の順位低下は3年連続先進国の中で最低水準です。特に政治、経済の分野で指導的地位に占める女性の割合が少ないことが大きな要因です。



女性のための チャレンジセミナー 開催しました



講師：
キャリアカウンセラー 福嶋美咲さん

2013年11月22日（金）、津市役所にて「女性のためのチャレンジセミナー」が開催され、市内の30～50代の女性8人が受講しました。「3億円の宝くじが当たりました！どう使いますか？」「必ず成功すると魔法使いが言いました。あなたはどんな職業に就きますか？」など、楽しみながら、自分のキャリアデザインについて、整理したり気づいたりして、明日からの自分の方向を考えることができました。



【参加者の感想から】

自分のやりたいことや出来ることを整理する機会が得られ良かったと思います。最後に先生がおっしゃられた「棚からボタモチ」（よそ見をしていたらボタモチに気づかない。キャッチできなければ、せっかくのボタモチも落ちて食べられなくなる。）のお話には、大変納得出来ました。今日の講座を活かし、アクションを起こしていきたいと思います。（50代女性）

父親を
楽しもう!!

開催します!! ファザーリング全国フォーラム in みえ

育児参画で男を磨こう！

～みえから発信！父親の笑顔、母親の笑顔、子どもの笑顔が社会を変える！～

「Fathering＝父親であることを楽しもう」と、2006年に日本で初めて誕生した、父親支援（パパ子育て支援・自立支援）に特化したNPO法人のファザーリング・ジャパンが開催する全国フォーラムです。

☆開催日時：2014年6月27日（金）・28日（土）

☆会場：四日市市文化会館

☆参加費：無料

☆子育てに関する最新の情報提供をはじめ、家族みんなで楽しめるイベントを予定しています。



お問い合わせ：三重県健康福祉部子ども・家庭局 少子化対策課 ☎ 059-224-2404



表紙の答え

②

正解は②です。

2014年1月の選挙の結果、津市市議会の女性議員は、改選前と変わらず6名でした。議員定数36名中の16.7%で、県内市町議会の8番目（2月現在）にあたります（①名張市31.6%②明和町28.6%③いなべ市・志摩市25.0%）。

国では、社会のあらゆる場面における指導的立場の女性を、2020年までに30%にするという目標を立てています。

津市ヘルスメイトおすすめ簡単レシピ紹介

鶏肉とじゃがいものうま煮



材料（2人分）

☆鶏もも肉	120g
☆じゃがいも	180g
☆にんじん	60g
☆ねぎ	10g
☆ごま油	小さじ1
☆水	20ml

☆調味料④

・しょうゆ	小さじ2
・コチュジャン	小さじ2
・砂糖	小さじ2/3
・みそ	小さじ1/2
・あらびき唐辛子	ひとつまみ
（なければ一味）	
・おろしにんにく	小さじ1/3

作り方

- ① 鶏もも肉は大きめの一口大に切る。
- ② じゃがいもは皮をむき、鶏もも肉に合わせ大きめに切る。
- ③ にんじんは皮をむき、乱切りにする。
- ④ ねぎは3～4cmの長さに切る。
- ⑤ なべにごま油をひき、鶏もも肉を強火で炒める。
- ⑥ 合わせた調味料④を加えて鶏もも肉にからめ、②と③も入れて全体をからめる。
- ⑦ ⑥に水を入れて煮て、沸騰したら火を弱めて落としふたをし、途中で上下を返しながらか約20分煮込む。
- ⑧ じゃがいもがやわらかくなったら、④のねぎを加えてさっと火を通し、器に盛り付ける。

お花畑茹で野菜サラダ



材料（2人分）

☆キャベツ	100g
☆にんじん	50g
☆じゃがいも	50g
☆スナップえんどう	50g
☆塩	小さじ1/2

☆オーロラソース
・トマトケチャップ
大さじ(1+1/2)
・マヨネーズ
大さじ(1+1/2)

作り方

- ① 材料を次のように切る。
・キャベツは大きめの一口大
・にんじん・じゃがいもは2～3mmの厚さの輪切り
・スナップえんどうはすじを取り、斜め半分
- ② なべに水カップ1、にんじん、じゃがいも、塩を入れ、ふたをして中火にかける。
- ③ 沸騰して1分ほどしたら、キャベツを加えてふたをし、キャベツがしんなりしたら、スナップえんどうを加え、好みのかたさになるまでゆで、ざるに上げる。
- ④ 器にキャベツをのせ、じゃがいも、にんじん、スナップえんどうを盛り付け、オーロラソースをかける。

トマトときゅうりとしらすの酢の物



材料（2人分）

☆トマト	100g
☆きゅうり	30g
☆しらす干し	15g

☆調味料⑥

・酢	小さじ2
・砂糖	小さじ2
・しょうゆ	小さじ1

作り方

- ① トマトは一口大に切る。
- ② きゅうりは小口切りにする。
- ③ 調味料⑥を合わせて、①と②としらす干しをあえる。

編集後記

今回、まちを元気にする男女（なかま）たちのインタビューを、美杉のひこばえグループの代表の阪本さん（82歳）に伺いました。

若い子に頼ってられない「もう一度頑張ろう」と力強い言葉と活動に感動をいただきました。（小林）

目立つのはイヤ、会議が苦手、家事・育児・介護は私の役目…、女性の地域参画を女性自身が拒む理由の多くは、社会的に形作られてきたもの。だから地域社会や行政、女性たち自身が、意図的に積極的に、学び落としや学び直しを企てていく必要があると思います。（佐藤）

今まで男子が多かった理系にも女子が増え「リケジョ」と呼ばれているそうです。

女性の活躍のフィールドがどんどん広がることを今回のジェンダー指数の結果を見て願わずにはいられません。（福嶋）